

品質保証研究会 第 136 回幹事会 議事録

' 1 1 - 5 - 2 0

1. 日 時 ' 1 1 年 4 月 1 8 日 (月) 1 5 : 0 0 ~ 1 7 : 3 0
2. 場 所 清水建設(株) 本社 1402 応接室
3. 出 席 者 田中^(記) (奈良、石川、武田委任)、神田、石橋(小嶋委任)、今村、三角、中村、岡澤、
矢作 (順不同敬称略)、
4. 議 題 第 135 回幹事会議事録確認
平成 22 年度会計報告
第 21 回通常総会の扱いについて
平成 23 年度予算案
住所変更
20 年誌方針確認
20 年誌編纂進捗状況
その他

5. 配布資料

- | | | |
|---------|--------------------------------|------|
| (幹 136- | 1) 品質保証研究会 第 135 回幹事会議事録(案) | [石川] |
| | 2) 品質保証研究会 平成 22 年度収支計算書 | [田中] |
| | 3) 品質保証研究会 平成 22 年度貸借対照表 | [田中] |
| | 4) 品質保証研究会 平成 23 年度収支予算案 | [田中] |
| | 5) 品質保証研究会 平成 23 年度収支予算案 (仮予算) | [田中] |
| | 6) 第 38 回講演会 会計報告 | [田中] |
| | 7) 第 37 回見学会 会計報告 | [田中] |

6. 議事概要

- 6.1 資料(幹 136-1)に基づき、第 135 回幹事会議事録(案)の内容を確認し、下記を修正することで承認した。
 - ・6.5 項・・・20 活動成果を 20 年活動成果に訂正する。
 - ・6.5 項 3) 4 番目の・括弧が重複しているのでひとつ削除する。
(後日、項番の重複、資料番号の誤り、誤字の指摘があり、追加訂正して、発行した。)
- 6.2 資料(幹 136-2, 3)に基づき、平成 22 年度の収支計算書、貸借対照表について会計幹事から説明。本幹事会に先立ち、会計幹事、監事で確認したことが報告された。
後日、矢作監事、渡邊監事に署名捺印頂く。
- 6.3 資料(幹 136-4, 5)に基づき、H23 年度予算案を審議し、H22 年度に対して、総会関連費用を減額して 20 周年記念事業に割り振る案とした。
- 6.4 資料(幹 136-6, 7)に基づき、第 38 回講演会、第 37 回見学会の会計結果を確認した。
- 6.5 第 21 回通常総会の開催について
 - ・6/7 開催予定であった第 21 回通常総会は、6 / 1 4 (火) 1 5 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0 (会議室予約は 14:00 ~17:00) に開催することとし、従来の形(総会、定例研究会報告、特別講演、懇談会)ではなく、総会のみとし、活動および会計の報告、活動計画および予算案、住所変更に伴う会則改定、顧問の選任を議題にすることとした。ただし、20 年誌の CD が完成すれば、紹介する。
 - ・特別講演の講師には、延期することで了解を頂いた。 三角幹事
 - ・開催案内には、震災による影響等により、審議部分のみの総会である旨を伝え、5 月末までに送付する。 総務幹事
 - ・会場は 50 人程度(3 人がけ)の貸会議室を予約する。 総務幹事
 - ・H23 年度の研究会活動計画は、通常年度通り(見学会、講演会、ニュース等)で計画する。 企画幹事
 - ・宅間顧問の任期満了に伴い、継続を打診する。 岡澤幹事
- 次回幹事会までに、予算案、活動計画を含め、総会議案を作成する。 上記各担当幹事
- 6.6 研究会の住所変更について

原産協会の移転に伴い、ポストの更新ができなくなったため、以下の措置を講ずることとした。

- ・原子力安全研究協会殿にポスト設置について打診いただく。 4/19 予定 渡邊監事
- ・私設私書箱などを検討する。 総務幹事

手順：依頼先を確定し、6月の総会に提案、決定、総会議事録を発行した後、銀行、郵便局に住所変更手続きを行う。会費請求のために、7月中には確定する。

6.7 20年誌編纂の方針について

- 意見：
- ・震災の影響を受け、巻頭言、祝辞などをそのまま発行することには抵抗感がある。
 - ・事態が落ち着くまで待つと、発行のタイミングを逸してしまうおそれがある。

合意事項：昨年度までの20年間の活動として区切りをつけ、表書きを追加するなどの工夫を加え、発行する。腹案として、巻頭言、祝辞などを省いて、活動記録のみとする。

会長に、この方針での可否を問い合わせる。 田中幹事

6.8 20年誌編纂の進捗について

- ・4/15現在の各担当提示の資料をまとめた原稿データをサンプルCDとして田中幹事から紹介された。
- ・第1Grは、4/22までに原稿を最終版として、武田幹事まで提出することで動いている。
- ・第2Grは、Gr幹事に確認して、5/20までの目標で最終版とする。 三角幹事
- ・表紙は、提示済みの皆既日食の画像をモチーフにした案を採用し、表紙の解説を作成する。 中村幹事
- ・全体まとめは、田中幹事が担当し、CD作成の依頼先はTBL社とする。

6.9 その他

- ・今村幹事は、所属先が変更となったが、幹事の継続を確認した。
- ・幹事会、定例研究会用の会議室は会員の会社内で都合を付けられない場合は貸会議室を利用する。

7. 今後の予定

- ・次回、第137回幹事会；5月19日(木) 15:00～ 清水建設殿 本社14階 応接室
議題は、総会準備、議案確認を主とする。

以上